

## 見て、聞いて、体験して、弘前技専の「ものづくり」 令和5年度弘前高等技術専門校オープンキャンパスを開催しました

令和5年7月29日(土)、弘前高等技術専門校ではオープンキャンパス2023を開催しました。さまざまな制限が解除され、対面で各科の学びを体験できる絶好の機会ということもあり、多数の方々にご来場いただきました！



オープンキャンパスでは、学校と各科の概要を説明した後、特徴的な実習を体験できる各科趣向を凝らしたプログラムを実施。自動車整備科では分解されたエンジン組み立ての手順やルールを聞きながら、シリンダブロックにクランクシャフトを取り付ける作業やコンロッドとピストンの組付け作業を行いました。総合建築科では管理コースと施工コースの両方を体験してもらうため、管理コースでは住宅の間取りをCADを操作して描く作業、施工コースではカンナ掛けと手工具を使ったミニりんご箱づくりに挑戦してもらいました。



参加したみなさんには職業能力開発校の雰囲気を味わっていただきながら、ものづくりの面白さ・楽しさを体験していただきました。また、参加した高校生から「先輩とたくさん話せて不安が解消した」、「実際に来てみて感じるものがあった。来てよかった」、「入校してやってみたいことができた」などの声が聞かれました。在学生との交流を通してさらに自動車整備科と総合建築科の魅力を存分に体感いただけたようです。アンケートには「参加してよかった！」という高校生からの声もたくさん届きました。

## 令和6年度入校生「推薦試験」の入校願書受付が始まります (自動車整備科・総合建築科)

令和5年8月29日(火)より令和6年度入校生推薦試験の入校願書受付が始まります。受付期間は令和5年8月29日(火)から9月20日(水)までです。令和6年度入校生募集要項の出願書類を確認の上、提出してください。

### 入校試験日程

| 区分   | 願書受付                               | 試験日           | 合格発表         |
|------|------------------------------------|---------------|--------------|
| 推薦試験 | 令和5年8月29日(火)から<br>令和5年9月20日(水)まで   | 令和5年9月29日(金)  | 令和5年10月6日(金) |
| 一般試験 | 令和5年10月10日(火)から<br>令和5年11月15日(水)まで | 令和5年11月24日(金) | 令和5年12月1日(金) |
| 追加試験 | 令和5年12月11日(月)から<br>令和6年2月7日(水)まで   | 令和6年2月16日(金)  | 令和5年2月22日(木) |



※一般試験で定員に達した場合は、追加試験を実施しません。

### 〈令和5年度入校生の各試験の応募状況〉

- ①推薦試験
  - 自動車整備科…募集定員：16名 応募者数：16名 合格者数：16名 応募倍率：1.00倍
  - 総合建築科…募集定員：16名 応募者数：19名 合格者数：16名 応募倍率：1.19倍
- ②一般試験
  - 自動車整備科…募集定員：4名 応募者数：3名 合格者数：2名 応募倍率：0.75倍
  - 総合建築科…募集定員：4名 応募者数：5名 合格者数：5名 応募倍率：1.25倍
- ③追加試験
  - 自動車整備科…募集定員：2名 応募者数：2名 合格者数：2名 応募倍率：1.00倍

学校見学は随時受付をしています

学校見学は、随時、受付しています。事前に電話でのお申込みをお願いします。

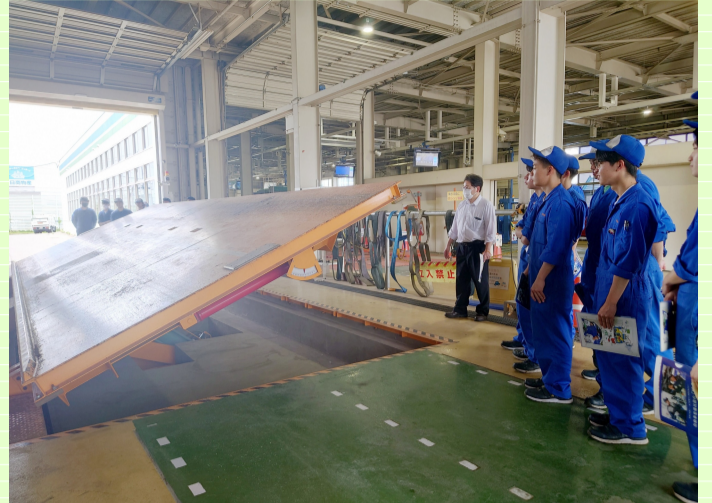
内容：授業見学・施設見学・学校説明など

青森県立弘前高等技術専門校 学生募集係  
連絡先：0172-32-6805

## 車検や検査登録について学ぶ 国土交通省東北運輸局青森運輸支局へ見学に行ってきました！

自動車整備科では、青森市にある国土交通省東北運輸局青森運輸支局へ見学に行ってきました。現地では職員の方から様々なお話を伺い、また車検場の見学もさせていただきました。

検査コースでは検査の手順や検査ピット、ここでしか見ることができない最大安定傾斜角の検査装置など、実際の車検の様子を見ることができ、学生にとって運輸支局の仕事内容を学ぶ機会になりました。



## 将来の「なりたい自分」は？ 青森県人事委員会が開催する「技術職1DAY職場訪問」に参加しました

総合建築科1年生が「自分の将来」や「進路」について考えるため、青森県人事委員会が開催する「技術職1DAY職場訪問」に参加しました。「技術職1DAY職場訪問」では、県職員の仕事内容を聞きながら普段はあまり見ることができない県庁内の見学や若手職員の体験談を直接聞いて意見交換をすることができました。

また、現場見学では、県営住宅ベイサイド柳川の外壁改修工事と住宅室内の改修工事を拝見することができました。現場事務所では、現場を管理する現場代理人の方と現場で施工する職人の方から工事現場における説明を聞くことができ、学生たちにとってとても良い経験になりました。本校の総合建築科では、2年生から管理コースと施工コースに分かれるため、その観点からも非常に勉強になりました。

参加した学生から「県庁は市役所と違い、訪問することがないのでいろいろなところを見られて勉強になりました」「県の仕事は自分たちのくらしと密接につながっていることが分かりました」などの感想がありました。

今回の「技術職1DAY職場訪問」に参加した学生は、多くの人と交流を深めながら「将来の“なりたい自分”」と真剣に向き合う機会になりました。これをきっかけに仕事へのやりがいや価値観といった“自分なりの軸”を見つけながら、将来のありたい姿について考えて欲しいと思います。



## 練習で鍛えた自慢の腕と技でものづくりを極める！ 第18回若年者ものづくり競技大会で「敢闘賞」に入賞しました

若年者に技能習得の目標を付与し、技能を向上させることにより若年者の就業促進を図り、併せて若年技能者の裾野の拡大を図ることを目的に、20歳以下の若年技能者が参加する「第18回若年者ものづくり競技大会」が静岡県静岡市のツインメッセ静岡を主会場に、令和5年8月2日(水)から8月3日(木)の日程で15職種の競技が開催されました。青森県選手団の一員として大会に出場した本校の建築システム工学科2年生の山家磨袋斗さん(青森工業高等学校出身)が建築大工の職種で「敢闘賞」に入賞したので、夏季休校明けの全校集会で校内のみなさんに報告しました。

外崎校長からは、今までの取組に対して労いの言葉と、1年生に対して来年度の大会でも入賞できるよう、今後一層のスキルアップを目指して欲しいとエールが送られました。その後、入賞した山家磨袋斗さんから、競技参加の報告、応援していただいたみなさんへの感謝の言葉がありました。



モノづくりは人づくりから 地域に根差した職業能力開発校をめざして